

シュアフューザーを 使用される患者さんへ

・ シュアフューザーとは

薬液ポンプのバルーン内にお薬を充填し、バルーンが収縮することにより、お薬の持続注入を行うことができる注入器です。(お薬の充填、追加は医療者が行います)

PCA装置

ボタンを押すと少量のお薬が追加で投与されます。

・ 各部分について

薬液ポンプ

バルーン内にお薬が充填されています。バルーンが縮むことによりお薬が送り出されます。

流量制御部

バルーンからのお薬が流れる速度を一定に保ちます。





PCA装置の使い方

痛みなどの症状が強くなったときに押すと、お薬が一時的に多く投与されます

1



カチッ

黄色ボタンは押さないでください

「カチッ」というまで、一気にボタンを押しこんで下さい。お薬が追加投与されます。(一定量以上のお薬は投与されません)

2



バネの力で、ゆっくりとお薬が入って行きます。(数秒かかります)

3



ポンッ

ピンク色のインジケータが、下まで下りたら、お薬の投与が完了です。その時、「ポンッ」と音がして、次回投与のお薬が溜まり始めます。

4



一度お薬を投与したら、溜まるまでに一定の時間がかかります。(ロックアウトタイム)



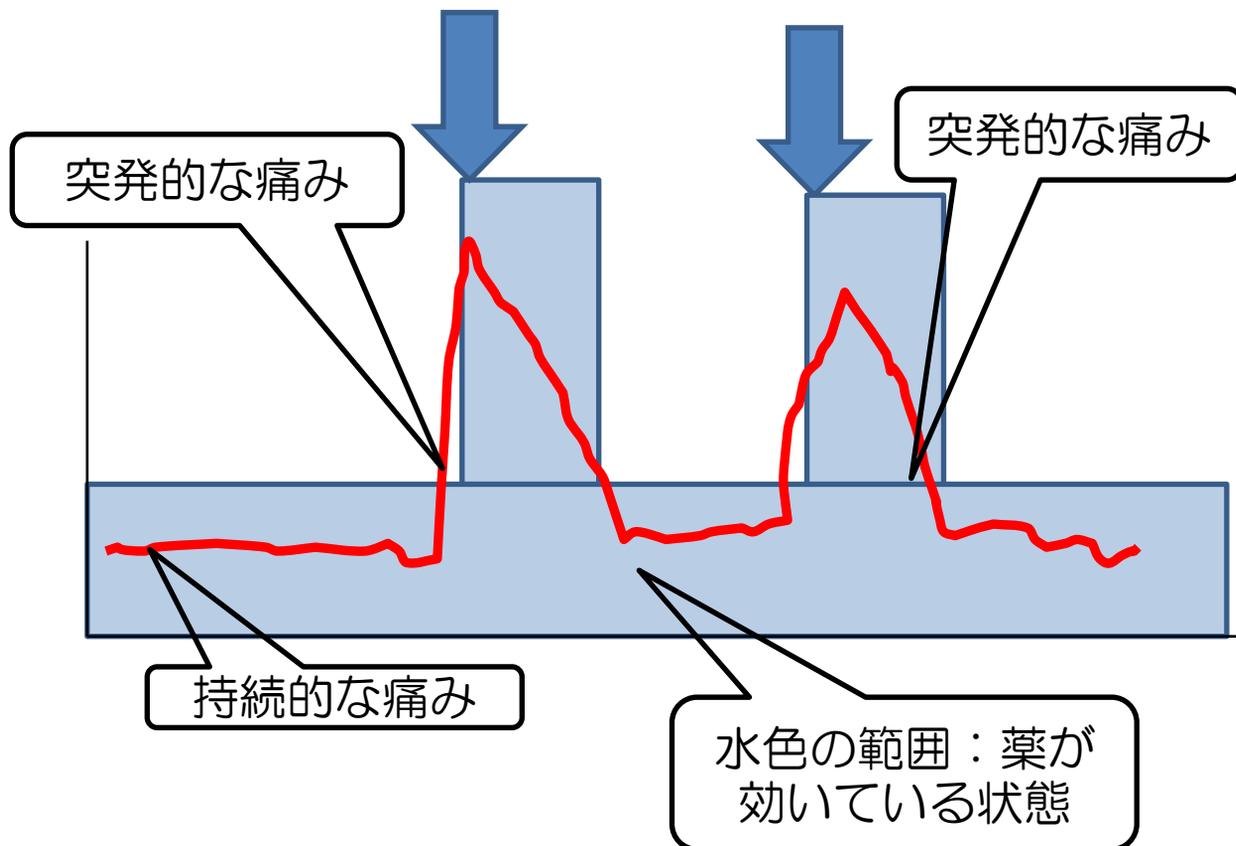
中止ボタン
(黄色のボタン)

万が一、「ポンッ」と音がしない場合は、「中止ボタン(黄色のボタン)」を押してください。手動でロックが解除され、お薬が溜まります。(ボタンを最後まで押してあげれば、お薬は投与されています)

・PCA装置とは？

痛みには①持続的な痛み②突発的な(急に起こる)痛みがあります。薬液ポンプからは一定量のお薬が流出されているので、持続的な痛みをとることができます。また急に痛くないような時にはPCAボタンをおすとお薬が追加で投与され、痛みを和らげることができます。(※息苦しくなった場合や、重苦しく感じる時にPCA装置を押す場合もあります。主治医の指示に従って使用しましょう。)

突発的な痛みにはPCAボタンを押して対応します



こんなときは

• PCAボタンを押すタイミングは？

ボタンをおしてからお薬が効いてくるまでは少し時間がかかります。痛みが出てきたときや、痛くないような時にはすぐにボタンを押しましょう。痛みが出ると予想される場合(動く前など)は前もってボタンを押すこともできます。

• PCAボタンは何回押してもいいのですか？

ボタンを押してからお薬がたまるまでの時間(ロックアウトタイム)が過ぎていけば、何回押してもかまいません。PCAボタンを押してからお薬がたまるまでの時間は**30分**です。

なお、PCAボタンを押した時間とその時の痛みの記入をお願いします。次回薬液ポンプに充填するお薬の量を決定するための重要な情報になります。

• 液体が出てきていないように思います・・・

体に入るお薬の量はごく少量なので、短時間では減っていないように見えるかもしれません。ポンプに問題がある場合などはすぐに下記にご連絡ください。

• 湘南中央病院 薬局 0466-36-8151(代表)